



NO. 731
発行
11・7月25日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
関川 和彦
編集責任者
教 宣 部

エリア本部オルグ

国労東日本本部は、6月27日・28日にわたって、オルグに入りました。地本事務所と中越地区事務所が集会が開催され、緊急での取り組みでしたが、各職場から参加がありました。

27日は、14時から18時からの2回開催されエリア本部から、高野委員長、武笠執行委員が出席しJR不採用問題、組織強化・拡大、人事・賃金制度などについて報告がありました。



はじめに、関川委員長から「オルグは東日本の各地方で展開されている。JR不採用問題・組織強化・拡大など報告される。全体での意見交換や職場の問題点についてお願いしたい」とあいさつがありました。

ました。



職場の問題点なども出される

第64回定期地方大会 10月1日(土)



高野委員長

あいさつ

東日本大震災の現状報告

組合員2名が(盛岡・水戸地本)亡くなっている。家族も亡くなっている。全・半壊が42棟に及び街や駅がすべて流されている。街ができないことには、鉄路は作れない。

原発事故によって10名の組合員が非難所生活をしている。常磐線は、まだ開通していない。1日も早い収束を図っていかねばならない。反原発の闘いが広がっている。

組織強化・拡大について

水戸地本で新採者の加入があった。新採者の拡大は5年連続。東京地本でも54歳運転士が国労加入している。職場や東労組に対して不満がたまっている。新採や脱退していった人達に呼びかけていく。契約社員の雇用期間満了時の取り扱いについて、正社員への採用・雇用の継続を申し入れた。3000人が雇用されている。



武笠執行委員から、人事・賃金制度の見直しを巡る状況について報告がありました。

3月11日に発生した「東日本大震災」を理由に実施期日を延期して、内容等も含めて改めて提案する。

成果主義に繋がるもの、社員間の競争を過度に煽るものになる。若年層の賃金カブの維持には昇進が必須の条件になる。統務職新設の意図が不明確など。

など報告がありました。その後、参加者から質問や職場の問題点について、発言がありました。オルグは二日間開催され、27日は全体で22名が参加し28日は11名でした。緊急の取り組みでしたが多くの組合員が参加されました。集会終了後は、全体で懇親会を開催しさらに交流を深めました。



みんなの意見

若い社員が車掌試験に合格しているが、車掌経験1年くらいで運転士へそのための要員が不足している。女性の運転士の受験が多くなっている。現在、6名見習い。女性の宿泊施設が対応できない状況だ。

昇進・昇格の差別がある。他労組は、すぐに合格している。構内の限定免許取得者、鉄道整備で68歳だがいまだに辞められない。限定免許取得している社員がいない。制度上辞められない、会社はどう考えているのか。



人事制度は、社員に対して得なのか、どうなのか。JR不採用問題で新聞報道で雇用は断念するとあるがどうなのか。

エルダー問題について、再雇用契約書に記載されている内容で労働条件について言いなりになっているのではないのか。不当労働行為ではないかと会社側に撤回するよう申し入れた。



人事・賃金制度について反対だと表明すべきだ。評価・試験結果を明らかにする。不合格者について現場長が説教している。きちつと対応機関に明らかにしていくこと。

JR不採用問題について具体的に説明されていない。全国大会で国労が責任を持つと・決定された。雇用が守られない場合、大衆行動を展開しないのか。

組織拡大標語の募集について

2011年8月1日～ 2011年8月22日まで

標語内容

他労組組合員等に呼びかける組織拡大標語
国労内部を対象とした組織活性化に向けた組織拡大標語

標語の冒頭に と記入してください。優れた作品は第25回定期大会で表彰し副賞を授与する。



中越地震で支援・カンパをもらった。今回の地震で、カンパ・支援について現地状況はどうなっているのか。
年金の支給開始が変更、延びている。そのため定年延長について国労としての方針は？

エルダー社員について、JRに籍があるのにJR本体と同じ労働条件にならない。組合が要求するのは、どこでも同じ条件。差別を無くし一律に合わせる制度にしてほしい。年間休日が減らされている。清掃・検修・運転など職場によってアンバランスが発生している。

エルダー社員、出向先を決める時掃除と東鉄しか無いと言われた。自己申告書を返された。もう一度記入して提出した。出向先が無いなら自分で探してこいと言われた。

1047名問題について、雇用・年金・解決金の3大要求で雇用について厳しい状況になっていると考えられる。6名が訴訟の継続をしている。今後の生活基盤についてどうしているのか。国労が責任をとることは国労全体にかかっているのではないのか。雇用の問題をどうするのか明らかにしてほしい。



規約改正の準備がされている。全国大会で決定されれば、闘争団員は組合員でなくなる・やめてほしい。
組織拡大について、グリーンスタッフの雇止めをさせないため署名活動を関係組合が実施している。国労としてもいろんな取り組みをしていくことで拡大へつながっていくのではないのか。

エルダー社員の職場について、労働条件が悪いので希望者が無い。出向会社の労働条件を、どう改善していくのか。

8月、9月、震災のからみで休日出勤が発生している。電力量の規制、消費電力の削減を指導された。オーパーすると一〇〇万円の罰金。部品センター職場では、毎年冷房を入れるが今年冷房が入られない。

など、職場の問題点を含めている。意見が出されました。ご苦勞様でした。

